

KUIS CAMPUS INFORMATION

第5回幕チャリ（幕張チャリティ・フリーマーケット）を終えて

神田外語大学CUP代表 蘭田奈央子（英米語学科3年）

5月16日（土）、17日（日）に皆様の有形無形のご支援のもと、ボランティア約200名と共に「第5回幕チャリ（幕張チャリティ・フリーマーケット）」を無事に開催することができました。この場をお借りして、CUP一同心より御礼申し上げます。

天候不順の中、約2,300名のお客様にご参加いただき、売上げおよび寄付金の総計は184万円という成果をあげることができました。この売上げは共にアジアに暮らす人々の自助努力を支援するために公益信託「アジア・コミュニティ・トラスト」に全額寄付させていただきます。今年は5周年ということで、気軽に楽しく出来るチャリティ活動があるということ、より多くの人に伝えようと努めてきました。この活動を通し、各々ができる小さな行動でも、それが一つになると大きな力になることを体感しました。貴重な経験と大切な仲間に出会うことができたこのイベントに携われたことを誇りに思います。

オークション



留学生もフリマに参加



同窓会が焼きそば屋台を出店

春のイベント開催

5月16日（土）、17日（日）学生が企画・運営するイベント『第5回幕チャリ（幕張チャリティ・フリーマーケット）』と『第6回KUIS杯国際親善サッカー大会&グローバルフェスタ』が開催された。（サッカーは16日のみ）

幕チャリでは、フリーマーケットや模擬店が出店され、来場者数は2,300名、売上げ及び寄付金の総額は184万円となった。一方、サッカー大会は外務省をはじめ、各国大使館など12チームが競い、ペルー大使館が2年連続の優勝を飾った。また、グローバルフェスタでは、地元商店や大使館が伝統料理などをふるまう異文化体験ブースを設け、学生によるダンスなども披露された。

第6回KUIS杯国際親善サッカー大会&グローバルフェスタを振り返って

企画運営委員会委員長 坂下 裕基（英米語学科4年）

イベント当日はさまざまなトラブルはあったものの、大きな事故も起きずに、参加者の方が笑顔で帰っていく姿を見ていたら、自分たちが行なったことに対してとても充実感を得ることができました。サッカーというスポーツで心を通わせ、グローバルフェスタでお互いの文化を理解する。少しでもそのきっかけになればいいと思います。日々複雑に変化する国際情勢の中で、私のような学生ができることには限りがあります。もしかすると、まったく国際情勢改善の役には立っていないかもしれませんが、私たちのように、まだまだ行動力や知識が足りない若造でも、誰かのために役に立ちたいという思いだけは人一倍強く持っています。その思いが行動につながり、形になっていくのだと私は信じています。このイベントはそんな私たちに、ひとつのヒントをくれた大きな意味のあるイベントだったと感じています。

大学の発展と共に学生の活躍の場も広がっている。今回は『第5回幕チャリ（幕張チャリティ・フリーマーケット）』『第6回KUIS杯国際親善サッカー大会&グローバルフェスタ』『2009年世界卓球選手権横浜大会』でそれぞれ活躍した3名の学生にスポットをあてた。

学内外で活躍する学生たち

スポーツ通訳ボランティア

4月28日（火）～5月5日（火）横浜で開催された「2009年世界卓球選手権横浜大会」に、本学から28名の学生がスポーツ通訳ボランティアとして参加した。

この大会には約150カ国地域より約700名の選手が出場し、本学学生は、選手の来日から大会最終日までの期間、英語、中国語、スペイン語、韓国語、ポルトガル語のスポーツ通訳ボランティアとして各国選手をサポートした。

また、6月17日（水）には、多くの学生をスポーツ通訳ボランティアとして派遣し、大会運営に寄与したことに対して、横浜市より感謝状が贈られた。



選手を誘導する学生



通訳のIDカード



横浜市より感謝状が贈られた



インド料理屋台



ロシア対ペルー戦



ベリーダンス

世界卓球選手権横浜大会通訳ボランティアに参加して

荒井 浩元（中国語学科3年）

私は今回、世界卓球選手権という世界中の有名なアスリート達が集まる大きな大会に、スポーツ通訳ボランティアとして参加しました。以前に日韓中ジュニアスポーツ交流競技会の通訳ボランティアに参加したことがありますが、今回はさらに大きな大会で、選手側でなく主催者側からの視点で参加することができました。私は記者ゾーンをメインに担当させていただきましたが、記者だけでなく、会場スタッフや選手、審判の方などとも関わることができました。

中国は「卓球王国」と言われるくらい卓球人口が多く、その大会に来ている選手や記者は開催国である日本人よりも沢山いました。期間中は習慣や価値観などの違いが原因で、混乱や問題が生じることも数多く、その度に中国語担当の通訳ボランティアである私が間に立って解決することもありました。また、ボランティアの業務中に中国女子のトップ選手のインタビューを通訳することがありました。それは今までには無い経験でとても緊張してしまいました。なんとか無事にその場を凌ぎましたが、私が出たとえボランティアであっても失敗は許されないことだし、良い経験になりました。

スポーツ通訳ボランティアで一番重要なものはやはり「語学」で、いかに通訳する相手に正確に情報を伝えられるかが大きなポイントだと感じました。語学はその言語圏の文化や習慣、価値観なども理解しなければ、大きな誤解を生んでしまうことがあるので気をつけなければなりません。一方、沢山の人とコミュニケーションをすることができ、いろいろなことを学ぶことができます。さらに、スポーツ通訳ボランティアは世界のトップアスリート達と触れ合う機会もあり、アスリート達からスポーツ精神も学ぶことができます。

私はこのスポーツ通訳ボランティアに参加して、スポーツは共通の理解や共感、平和を作ることができる可能性を持っているのだと学び、良い経験をすることができました。このような機会があればまた参加したいと思っています。

本学の英語教育は開学以来、目覚ましい発展と充実を遂げ、現在では他大学の英語教育モデルとなるまでに至っています。Individualization（学生が自らの特性に気づき、自分に合った学習方法を発見し、自分で責任を持って学習を遂行していく）、Interdependence（学生同士助け合い、お互いから学ぶ）、Interaction（高密度のインタラクションを行う）という3つの重要概念を、内容重視による英語カリキュラムと自立学習支援センターとを有機的に連動させることにより具現化しています。



英米語学科主任
関屋 康

まず、言葉は「ツール」です。それを使ってどう社会に貢献するかが大切な視点です。本学で培った語学力と教養をもとに社会で活躍する卒業生も増えていきます。今後一層優れた人材を輩出するため、本年度から英米語学科では「通訳・翻訳課程」を立ち上げました。国際交流活動を含む地域社会との連携を視野に入れた課程です。本学科は常に進化しており、「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の標語に相応しい大学となるよう、教職員一同今後も一層努力し続けてゆきます。



中国語学科主任
興梧 一郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから4年間、大学生活を楽しみながら、「語学」という「生きる技術」を身につけましょう。資源がない日本は、海外とのビジネスで成り立っています。とりわけ中国が米国の抜いて日本にとって最大の貿易相手国になったいま、中国語の価値は倍増しています。パソコンからショウガまで、「メイド・イン・チャイナ」に頼る毎日です。ヒトの流れも加速し、年間のべ400万人が中国に行きます。また、約13万人が長期滞在し、「上海に3年住んでいた」というお隣さん

も珍しくありません。中国は急速に発展し、GDP 3位、貿易額3位、外貨準備高1位の堂々たる経済大国になりました。皆さんが中国語を活かすチャンスもどんどん広がっています。また、漢詩からグレルメまで伝統文化も奥行きが深く、私たちの生活を豊かにしてくれそうです。「語学」という「技術」に加えて、中華文明の奥義もきわめましょう。



スペイン語学科主任
本田 誠二

新入生諸君、ご入学おめでとうございます。語学の勉強はよく言われるように、地道な努力の積み重ねが必要で、すぐに目に見えるような結果はできません。ですからあまり焦らず、しっかりと着実に地歩を固めていくという覚悟が必要で、そのために必要なのは、知的好奇心とやる気です。その二つは車の両輪のようなものですから、知的好奇心が湧けば、やる気も出てきますし、やる気があればますます新しいことを知りたいという気持ちは湧いてきます。知的好奇心は入学した時点でもっているはずですから、それを大切にして育

ていくことが重要です。そのために期待したいのは、授業で分からないことがあったとき、必ず質問をするということです。質問が湧かないようでしたら、頭が働いていない証拠です。よい質問は必ずよい解答を引き出し、そこから理解が進んでいきます。よい質問をするように心がけてください。それこそ目標とすべき知的生活の第一歩だからです。諸君の健闘を祈っています。

学科主任からのごあいさつ

新入生の特徴に関して、ここ数年間顕著になってきたことがひとつあります。それは、入学以前に韓国語を程度の差はあれ、すでに学んだ者が以前よりもずっと増えているということです。韓国語は、独特な文字であるハングル覚え、文字通りには発音しない発音の変化の規則を乗り越えることが、入門期において大きな壁になっていきます。よって、以上の入門期の壁を新入生が確実に乗り越えられるように、入学後約2ヶ月間は、あいさつ言葉や会話を安易に学ぶことを避け、あえてひ



韓国語学科主任
浜之上 幸

たすら基本練習に徹するカリキュラムを組んできました。ところが、いわゆる韓国語入門段階の既習者の数がずいぶん増えたことにより、入学後に新たに韓国語を学ぶ未修者が既習者の存在から受ける圧迫感、不安感などのストレスがクローズアップされることとなりました。今後、新入生のクラス運営を行う際に、この両者が満足できるように細心の注意を払うと同時に、何らかの新たな工夫が必要な時期にきているといえるでしょう。



国際コミュニケーション学科主任
戸門 一衛

景気循環が不可避の市場経済は、時に荒波を発生します。特に雇用の不安定化は、人々の暮らしを直撃します。このことを改めて再認識させたのが昨秋以降の世界経済危機です。このような時代に、大学が人材育成の面で強化しなければならぬ重点課題があります。不況時にも強い「就職力・転職力」、人生を精神的な側面から豊かにするための「知力・知見」、些細なことにクヨクヨせず最も大切なものが何かを見極めて、図太い生き方を全うできる「鈍感力」の3つです。

国際コミュニケーション(IC)学科は、2001年の創設以来、特に最初の2要素の醸成に努めてきました。この方向をさらに強化するために、これまでのIC専攻に加える形で、国際ビジネスキャリア(IBC)専攻を今年度からスタートさせました。国内外での企業インターンシップや2・4年次の研究ゼミ(3年次ゼミは週2授業)の必修科目が、IBC専攻の「目玉」です。このようにIC専攻とIBC専攻を合わせた拡大IC学科は、新時代の要請に応えるべく柔軟かつ果敢に「自己変革」を続けています。



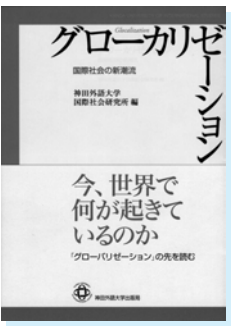
国際言語文化学科主任
小菅 伸彦

2001年4月に発足した国際言語文化学科も9年目に入り、いつそうの飛躍の時期を迎えようとしています。今春には5回目の卒業生を社会に送り出しましたが、インドネシア、タイ、ベトナム及びブラジル・ポルトガル語の4地域言語のうち1言語と英語とを同時に専攻語として学ぶダブルメジャーの趣旨が社会の要請と合致し、昨今の不況にもかかわらず比較的好調な就職状況を維持しています。

国際言語文化学科ではその名の通り、言語とともに地域の文化や社会を深く学びます。多くの学生が伝統音楽や舞踊を実際に奏で、演じることを通じて、地域文化の理解と学生相互の交流を深め、楽しく充実した学生生活を送っています。昨秋に発足した多言語コミュニケーションセンター(MULC)は、中国、スペイン、韓国などの他の学科ももちろん同様ですが、地域文化と言語を同時に学ぶ国際言語文化学科にとって、その魅力をいっそう高める素晴らしい施設になりました。保護者の方々や卒業生の皆様も、現地の文化・生活空間が忠実に再現された恵まれた学習環境の中で自主的に学び、生き生きと輝いている学生達の姿を、是非一度ご覧ください。

必読!
KUIS
教員執筆の
一冊

『英語ディベート理論と実践』
出版：玉川大学出版部
著者：松本 茂
鈴木 健
青沼 智(国際コミュニケーション学科教授)
税込価格：4,725円 A5判 304頁
ISBN：978-4-472-40379-8



書名：『グローカリゼーション——国際社会の新潮流』
編集：神田外語大学国際社会研究所
判型：A5判 並製
頁数：256頁
定価：2,310円(税込)
発行：神田外語大学出版局
発売：(株)ベリかん社
装幀：菊地信義
ISBN：978-4-8315-3000-4

神田外語大学出版局 刊行第1弾!

グローカリゼーション——国際社会の新潮流

4月21日、神田外語大学出版局の刊行第1弾として、『グローカリゼーション——国際社会の新潮流』(本学国際社会研究所編)が刊行された。本書は、グローバル化とローカル化が同時併存する「グローカリゼーション」の渦中にある現在の世界の実態に、本学教員21名(ほか1名)が、政治・経済・社会・歴史・言語・宗教・環境といった多角的視点から迫り、その諸問題を平易に解説するものとなっている。全国の書店およびインターネットにて注文・購入可能。

署名と出版元、そして価格を見ると専門書の体裁だ。確かに本書の後半部では、競技としてのディベートを取り上げ、まさにそのための「理論と実践」が展開されるのだが、一般の読者にとっても十分興味深いのは、学校などの授業におけるディベートの教育効果(や実践法)について述べた前半部の記述である。著者の言うディベートの教育効果とは、端的に言えば、自分よりも上手な英語を聞いて「たじろがない力」を身に付けさせることにある。つまり英語の教育課程を「コミュニケーション重視」にシフトさせるとした場合、大切なのは表現やテクニクの類ではなく、相手と対等な立場で意見を戦わせることのできる「胆力」なのだ。高校レベルで全国的なディベート大会が開かれているのは、そのメリットに気付いたからなのかもしれない。



この建物に見覚えありませんか?

この写真は本学7号館を上空から撮影したものです。最近どこかで見ませんでしたか?そうです!TBSドラマ『MR.BRAIN』で木村拓哉さん扮する主人公が勤務する「警察庁科学警察研究所」として本学7号館が使われていたのです!気付いていた方もいるのではないのでしょうか?本学はこれ以外にも色々なドラマやCMなどでロケ地として使用されています。

神田外語大学出版局では今後、「言葉」と「文化」をキーワードに、研究書・専門書・教養書・教科書などを積極的に刊行していく予定である。『グローカリゼーション』の詳細ならびに出版局の設立趣旨・刊行予定などについては、出版局ホームページ <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/press/> 参照。

KUIS NEWS FILE

戸田奈津子氏講演会

1月13日(火) 本学7号館クリスタルホールにて、本学アカデミックアドバイザーの戸田奈津子氏による学生向け講演会が開催された。

当日の講演は、事前に集めた参加者からの質問に答える形式で行なわれた。90分間の講演は非常に有意義なもので、字幕翻訳界の第一線で活躍されている戸田氏から様々な経験談や字幕翻訳家を目指す人へのアドバイス等を

直接聞けるとあって、参加者の多くは真剣な表情でメモを取りながら講演に耳を傾けていた。参加した学生からは「プロの字幕翻訳家ならではの貴重なお話を伺うことができて、大変ためになった」「学習意欲が高まった」「またこのような機会があったら是非参加したい」という声が多く寄せられた。



講義をする戸田奈津子さん

ラグビー部OB交流試合

爽やかな青空が広がった5月9日(土) 本学ラグビー部OB会が開催された。現役プレイヤー11名、マネージャー4名に加え、OB、OG、そしてそのご家族が集い、総勢約50名で賑やかに顧問である市瀬良行先生を囲んだ。



今回は現役プレイヤーとOB混合の15対15の白熱した試合に加え、

「試合に出ない人も楽しめるもの」というテーマのもと、現役プレイヤーとOB・OG、そしてそのご家族でお菓子や果物をつまみながらの世代を超えた和やかな懇談も設けられ、有意義な一日となった。次回開催は11月の予定。



オープンハウス

神田外語大学創立20周年記念事業として建設された7号館のオープンハウスが5月16日(土)に開催され、約80名の大学や教育関係者が来場した。オープンハウスとは、出来上がった建物や教室が実際に使用されている様子を見ることができた。取材に来たマスコミ関係

子を見ていただくもの。式典では学長、理事長の挨拶に続いて、図書館長の永井教授と多言語コミュニケーションセンター(MULC)の藤田教授による挨拶があり、学生によるタイ舞踊のパフォーマンスも行なわれた。式典の後行なわれた館内ツアーでは、実際にMULCを利用している学生の様子をご覧いただいた。取材に来たマスコミ関係



多言語コミュニケーションセンター長 藤田知子教授が実際に使用されている様子

県人会

6月12日(金) 本学1号館3階の大会議室にて、毎年恒例となった神田外語いしずる会主催による「県人会」が開催された。3年目を迎えた今年は、北海道・宮城県・福島県・栃木県・群馬県・埼玉県・長野県・静岡県に出身高校がある在学生と教職員合わせて1000名が参加。各道県のブースは、郷土を本拠地とする野球チームやサッカーチームの応援グッズのほか、代表的な電車のおもちゃ(北海道のカシオペア号や栃木県のスーパーシア号など)で飾られた。メインイベントとなった「お国自慢大会」では、各道県の「食」にまつわる話を披露し、郷土愛を確かめ合った。また今年は「ご当地銘菓の試食会」が行なわれ、北海道の花畑牧場の生キャラメルなど、各道県から取り寄せられた銘菓に参加者は舌鼓を打っていた。

者からは、「建物の素晴らしさだけでなく、神田外語大学のテーマである『ことばとぶんか』を体現したMULCや、ここで学ぶ学生の様子に驚いた。他に類を見ない施設と取り組みだ」とのコメン

トをいいた。その様子は新聞等にも掲載された。



タイの楽器演奏を披露

図書館跡地リニューアル

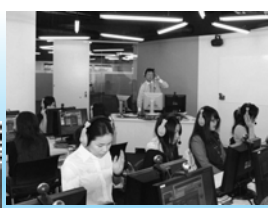
図書館の7号館への移転に伴い、図書館跡地がおしゃれで実用的な空間にリニューアルされた。7つの教室、4つの学生活動スペース、CALL教室、教職課程共同研究室、ロッカー、そしてキッズクラブの教室が新設され、それぞれ曲線を基調とした開放的なスペースとなっている。



曲線を基調とした空間



ガラス張りの教室



CALL教室



学生活動スペース



キッズクラブ教室

英語と文化の公開講座・映画字幕翻訳コンクール

ナイトミュージアム2 オリジナル字幕翻訳コンクール開催!

神田外語グループではこの夏も、新作映画を題材にした映画字幕翻訳コンクールを実施。今回の題材は、この夏話題の映画「ナイトミュージアム2」(配給:20世紀FOX映画)。審査委員長は映画字幕翻訳の第一人者で本学アカデミックアドバイザーの戸田奈津子さん。

優秀作品にはアメリカ往復航空券など豪華賞品を進呈する。応募締切は2009年8月12日(水)19:00まで。



お申し込み

<http://jimaku.kandagaigo.ac.jp/>

お問い合わせ

神田外語グループイベント事務局

〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13

TEL 03-3255-0736 (10:00~17:00※土・日・祝日を除く)

mail kanda2009@kandagaigo.ac.jp

読売新聞東京本社&神田外語グループ
教育ルネサンス
「英語と文化の公開講座」
昨年に引き続き、英語教員や英語教育に興味のある方を対象とした「英語教育公開講座」と、中学生・高校生・一般の方を対象とした「教科書にのっていない世界の授業2009」を9都市にて開催する。

英語教育公開講座&教科書にのっていない世界の授業2009

開催スケジュール

7月11日(土) 札幌	札幌市教育文化会館【終了】
7月12日(日) 札幌	札幌市教育文化会館【終了】
7月29日(水) 東京	神田外語学院【終了】
7月31日(金) 大宮	大宮ソニックシティ【終了】
8月1日(土) 郡山	郡山商工会議所
8月3日(月) 静岡	グランシップ(コンベンションアーツセンター)
8月5日(水) 宇都宮	宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス
8月6日(木) 仙台	常盤木学園高等学校
8月8日(土) 長野	文化女子大学附属長野高等学校
8月10日(月) 高崎	新島学園短期大学



2009年度一般入学試験結果

入試区分	学 科 名	募集人員	志願者	競争倍率	受験者	合格者	実質倍率
センター利用 (2教科)	英米語学科	40	615	15.4	613	159	3.9
	中国語学科	5	76	15.2	76	35	2.2
	スペイン語学科	5	93	18.6	93	36	2.6
	韓国語学科	4	57	14.3	57	15	3.8
	国際コミュニケーション学科	20	299	15.0	299	80	3.7
	国際言語文化学科	18	238	13.2	238	70	3.4
センター利用 (3教科)	6学科合計	92	1,378	15.0	1,376	395	3.5
	英米語学科	20	290	14.5	289	90	3.2
	国際コミュニケーション学科	10	191	19.1	191	61	3.1
	2学科合計	30	481	16.0	480	151	3.2
I 期	英米語学科	145	813	5.6	804	167	4.8
	中国語学科	15	56	3.7	53	20	2.7
	スペイン語学科	15	86	5.7	81	29	2.8
	韓国語学科	12	47	3.9	46	16	2.9
	国際コミュニケーション学科	60	402	6.7	391	114	3.4
	国際言語文化学科	30	152	5.1	147	49	3.0
I 期統一	6学科合計	277	1,556	5.6	1,522	395	3.9
	英米語学科	25	264	10.6	259	74	3.5
	中国語学科	5	14	2.8	13	6	2.2
	スペイン語学科	5	33	6.6	32	14	2.3
	韓国語学科	若干名	22		22	7	3.1
	国際コミュニケーション学科	10	77	7.7	75	28	2.7
II 期統一	国際言語文化学科	6	40	6.7	40	15	2.7
	6学科合計	51	450	8.8	441	144	3.1
	英米語学科	25	172	6.9	167	26	6.4
	中国語学科	5	13	2.6	10	6	1.7
	スペイン語学科	5	26	5.2	26	10	2.6
	韓国語学科	若干名	8		6	2	3.0
II 期統一	国際コミュニケーション学科	10	96	9.6	87	20	4.4
	国際言語文化学科	6	53	8.8	51	15	3.4
	6学科合計	51	368	7.2	347	79	4.4

※国際言語文化学科の合格者数は、各地域言語の第2志望合格者数を含みません。

2009年度自己推薦入学試験結果

学 科 名	募集人員	志願者数	競争倍率	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	80	376	4.7	371	112	3.3
中国語学科	15	36	2.4	36	21	1.7
スペイン語学科	14	41	2.9	41	25	1.6
韓国語学科	6	32	5.3	31	12	2.6
国際コミュニケーション学科	40	74	1.9	72	42	1.7
国際言語文化学科	12	34	2.8	34	27	1.3
6学科合計	167	593	3.6	585	239	2.4

2009年度公募学校推薦入学試験結果

学 科 名	募集人員	志願者数	競争倍率	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	30	99	3.3	99	98	1.01
1学科合計	30	99	3.3	99	98	1.01

2009年度英語資格特別選抜入学試験結果

選抜名	学 科 名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
英語資格	英米語学科	若干名	2	2	2	1.0
	国際コミュニケーション学科	若干名	2	2	2	1.0
	2学科合計	若干名	4	4	4	1.0

●詳細につきましては大学のHP・パンフレットなどをご覧ください

学長講演会・保護者懇談会へのお誘い

神田外語大学では毎年、春には新入生の、そして秋には2～4年生の保護者の方々を対象に、学長講演会・保護者懇談会を、福島国際研修施設プリティッシュヒルズにて開催し、毎回大好評いただいております。

今年も2～4年生の保護者の方々を対象に下記の日程で開催する運びとなりました。日頃よりご支援、ご協力をいただいております保護者の皆様とは、直接お話をする機会がなかなかございません。是非この機会を通じ、大学へのご理解を多少なりとも深めていただければ幸いです。

尚、研修施設には受入数の制限がございますので、お申し込みいただいた人数が定員を上回った場合、抽選とさせていただきますのでご了承願います。(これまで参加されたことのない保護者の方を優先させていただきます)

ご多忙な時期かと思いますが、多くの保護者の方々のお申し込みをお待ちしております。

日 程：10月31日(土)～11月1日(日) 1泊2日

〈予 定〉

10月31日(土) 9:00 神田外語大学又は東京駅より、バスで現地へ
12:00 新白河駅よりシャトルバスで現地へ(シャトルバスご利用の場合)
13:30 プリティッシュヒルズ着後、チェックイン
14:30 全体会、学長講演会
16:00 教員との懇談会
19:00 夕食
11月1日(日) 7:30 朝食
9:00 クッキング、アロマテラピー等のアクティビティ
10:40 教員による特別公開講義、自由散策
11:45 昼食
13:00 バスで、東京駅又は神田外語大学へ
17:00 到着後解散

参加費用：お一人様(1泊3食) ￥1,000
往復貸切バスご利用の場合はお一人様￥3,000をバス代として追加
※自家用車等独自の交通手段でのご参加も可能です。その場合参加費用は￥1,000のみとなります。
※新白河駅から現地まではシャトルバス(無料・要予約)のサービスがあります。

お申込方法：ハガキで下記宛に次の必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。

(記入事項) ①参加者お名前(フリガナをお忘れなくご記入下さい)
②参加者のお歳 ③郵便番号・ご住所
④電話番号 ⑤学生所属学科・学年
⑥学籍番号(学生証に記載されている7桁の番号です)
⑦学生氏名
⑧利用交通機関 1) 大学からバス 2) 東京駅からバス
3) 自家用車 4) 新白河駅からシャトルバス

※ご夫婦等でご参加の場合、参加者全員のお名前(フリガナ)をお書き下さい。
また、本会の趣旨から、学生及びお子様の参加はご遠慮いただきます。

(締切) 9月29日(火) 必 着

参加の可否については10月16日頃までに郵送でお知らせします。

(宛 先) 〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 神田外語大学「保護者懇談会」係
本件に関するお問い合わせは、大学教務部(アマコ)宛までお願い致します。
TEL:043-273-1320 FAX:043-273-1197 Mail:fubokai@kanda.kuis.ac.jp

平成20年度卒業生総数776名
(平成21年 3月21日現在)

外国語学部	735名
英米語学科	397名
中国語学科	49名
スペイン語学科	42名
韓国語学科	28名
国際コミュニケーション学科	140名
国際言語文化学科	79名
大学院 言語科学研究科	7名
博士課程 言語科学専攻	1名
修士課程 英語学専攻	4名
修士課程 日本語学専攻	2名
留学生別科	34名

教育職員免許取得者・日本語教員養成課程修了者・児童英語教員養成課程修了者	
教育職員免許取得者	62名
日本語教員養成課程修了者	25名
児童英語教員養成課程修了者	22名



卒業を祝しての胴上げ!

晴天に恵まれた3月21日(土) 本学体育館に於いて平成20年度 外国語学部・大学院・留学生別 科の卒業式および修了式が挙行 された。会場は色彩豊かな袴や 民族衣装を身にまとった卒業生 で埋め尽くされ、教職員や後輩、 ティーには552名が出

ご家族が見守る中、776名が 学位記および修了証を手にし、 新たな一步を踏み出した。式典 後、アパホテルアンドリ ゴート東京ベイ幕張にて 開催された卒業パ ー 席し、賑やかなパーティーと なった。

第19期卒業生776名、新たな門出

937名が本学学生の仲間入り ～平成21年度入学式～

平成21年度新入生総数937名
(平成21年 4月2日現在)

外国語学部	910名
英米語学科	443名
中国語学科	50名
スペイン語学科	56名
韓国語学科	28名
国際コミュニケーション学科	196名
国際言語文化学科	84名
2年次編入	23名
3年次編入	30名
大学院 言語科学研究科	7名
修士課程 英語学専攻	2名
修士課程 日本語学専攻	5名
留学生別科	20名

平成21年度学友会役員

会 長	石田 麻衣	英米語学科	4年
副会長	松本 順	英米語学科	4年
	高橋 君成	英米語学科	2年
書 記	長澤 知佳	英米語学科	3年
	山口 奈那	英米語学科	2年
会 計	小滝 あずさ	英米語学科	4年
	杉山 佳与	国際コミュニケーション学科	2年
監 査	鈴木 未麻	英米語学科	4年
	与那覇裕子	英米語学科	4年

平成21年度行事予定 (後期抜粋)

8月	海外研修(アメリカ・ニュージーランド・中国・スペイン・韓国・ベトナム)
9月24日	後期授業開始
10月1日	履修登録(～5日)
12日	祝日授業実施日
18日	創立記念日(スポーツ大会)
22日	休講日(～23日)
24日	浜風祭(～25日)
26日	休講日
11月24日	推薦入試に伴う休業期間(～27日)
12月23日	冬季休業開始(～1月3日)
1月4日	後期授業再開
20日	後期定期試験期間(～28日)
29日	春季休業開始
2月12日	集中講義期間(～19日)(予定)
3月20日	卒業式



新入生宣誓を述べる
金子千尋さん

学校法人佐野学園の平成20年度決算及び平成21年度予算について

はじめに

学校法人佐野学園は、神田外語大学に加えて専門学校神田外語学院と神田外語キャリアカレッジを併設する文部科学省認可の学校法人です。

今回発表する予算と決算は、次のように機関決定されました。

平成21年度予算は、平成21年3月等に開催の理事会及び評議員会にて決議、承認されました。また、平成20年度決算は、監事及び公認会計士の監査による「適正」意見の下で、平成21年5月に開催の理事会及び評議員会にて決議、承認されました。

◆平成20年度決算科目の説明

「資金収支計算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入
併設学校等を含めての授業料収入・入学金収入・施設維持費収入等の合算。
- ② 手数料収入
併設学校を含めての入学検定料収入他。
- ③ 寄付金収入
大学創立20周年記念寄付金他。
- ④ 補助金収入
国庫補助金収入他。
- ⑤ 資産運用収入

「資金収支計算書」の支出の部

- ① 学生生徒等納付金
（その額は、翌年度期首に学生生徒等納付金収入へ振替える。）
- ② 手数料
併設学校等を含めての授業料収入・入学金収入・施設維持費収入等の合算。
- ③ 寄付金
併設学校を含めての入学検定料収入他。
- ④ 補助金
国庫補助金収入他。
- ⑤ 資産運用収入

④ 借入金等利息支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行からの借入金の利息。

⑤ 借入金等返済支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行への長期借入金返済額と、都市銀行への短期借入金返済額の合算。

⑥ 施設関係支出

大学新7号館（図書館）建設費用・校舎改修、及び大学・併設学校の関連施設等の取得等。

⑦ 設備関係支出

大学新7号館の什器・ＩＴ関連機器、図書取得他、併設学校等の設備等の取得等。

⑧ 資産運用収入

有価証券購入。

⑨ その他の支出

前期期末未払金の支払、預り保証金の払出他。

「消費収支計算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金
資金収支計算書と同一額。
- ② 手数料
資金収支計算書と同一額。
- ③ 寄付金
資金収支計算書の同一額に図書等の現物寄贈を加算。
- ④ 補助金
資金収支計算書と同一額。
- ⑤ 資産運用収入
資金収支計算書と同一額。
- ⑥ 徴収不能額
授業料他を徴収不能額。

④ 補助金

資金収支計算書と同一額。

⑤ 資産運用収入

資金収支計算書と同一額。

⑥ 資産売却差額

有価証券売却益。

⑦ 事業収入

資金収支計算書と同一額。

⑧ 雑収入

資金収支計算書の同一額に過年度分科目振替分を加算。

⑨ 基本金組入額

第一号基本金（施設・設備の新規取得額等）の組入額。

「消費収支計算書」の支出の部

- ① 人件費
資金収支計算書の同一額に退職給与引当金繰入額を加算。
- ② 教育研究経費
資金収支計算書の同一額に減価償却額を加算。
- ③ 管理経費
資金収支計算書の同一額に減価償却額を加算。
- ④ 借入金等利息
資金収支計算書と同一額。
- ⑤ 資産処分差額
有価証券の評価損、運用資産処分による資金減少額（所謂除却損含む）。
- ⑥ 徴収不能額
授業料他を徴収不能額。

学校法人佐野学園平成20年度決算

●資金収支計算書（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

支出の部				収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差異	科 目	予 算 額	決 算 額	差異
人件費支出	3,525,723	3,520,385	5,338	学生生徒等納付金収入	5,751,124	5,746,056	5,068
教育研究経費支出	1,352,255	1,359,088	△ 6,833	手数料収入	175,441	181,225	△ 5,784
管理経費支出	1,389,381	1,294,453	94,928	寄付金収入	23,720	25,861	△ 2,141
借入金等利息支出	122,183	121,969	214	補助金収入	456,813	456,418	395
借入金等返済支出	1,724,430	1,724,430	0	国庫補助金収入	453,925	453,369	556
施設関係支出	3,482,944	3,523,725	△ 40,781	東京都補助金収入	1,025	1,025	0
設備関係支出	280,558	244,433	36,125	千葉市補助金収入	382	383	△ 1
資産運用支出	305,205	305,203	2	日本学生支援機構援助金収入	0	160	△ 160
その他の支出	320,378	327,102	△ 6,724	東京都私学財団補助金収入	1,481	1,481	0
資金支出調整勘定	△ 248,286	△ 342,476	94,190	資産運用収入	67,392	68,652	△ 1,260
次年度繰越支払資金	9,461,599	9,515,369	△ 53,770	資産売却収入	236,470	236,470	0
				事業収入	644,187	647,660	△ 3,473
				雑収入	70,540	75,498	△ 4,958
				借入金等収入	3,750,000	3,650,000	100,000
				前受金収入	4,365,549	4,371,078	△ 5,529
				その他の収入	962,931	977,474	△ 14,543
				資金収入調整勘定	△ 4,401,649	△ 4,456,563	54,914
				前年度繰越支払資金	9,613,852	9,613,852	0
支出の部合計	21,716,370	21,593,681	122,689	収入の部合計	21,716,370	21,593,681	122,689

●消費収支計算書（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差異	科 目	予 算 額	決 算 額	差異
人件費	3,567,661	3,562,015	5,646	学生生徒等納付金	5,751,124	5,746,056	5,068
教育研究経費	1,770,267	1,781,325	△ 11,058	手数料	175,441	181,225	△ 5,784
管理経費	1,741,982	1,648,275	93,707	寄付金	25,334	28,445	△ 3,111
借入金等利息	122,183	121,969	214	補助金	456,813	456,418	395
資産処分差額	317	60,288	△ 59,971	国庫補助金	453,925	453,369	556
徴収不能額	20,515	20,515	0	東京都補助金	1,025	1,025	0
消費支出の部合計	7,222,925	7,194,387	28,538	千葉市補助金	382	383	△ 1
当年度消費支出超過額	1,058,550	793,103		日本学生支援機構援助金	0	160	△ 160
前年度繰越消費収入超過額	1,781,308	1,781,308		東京都私学財団補助金	1,481	1,481	0
基本金取崩額	783	783		資産運用収入	67,392	68,652	△ 1,260
翌年度繰越消費収入超過額	723,541	988,987		資産売却差額	7,815	7,815	0
				事業収入	644,187	647,660	△ 3,473
				雑収入	70,540	75,513	△ 4,973
				帰属収入合計	7,198,646	7,211,784	△ 13,138
				基本金組入額合計	△ 1,034,271	△ 810,500	△ 223,771
				消費収入の部合計	6,164,375	6,401,284	△ 236,909

●貸借対照表（平成21年3月31日現在）

科 目				科 目			
本 年 度	前 年 度	増 減		本 年 度	前 年 度	増 減	
資産の部				負債の部			
土地	16,434,553	14,507,404	1,927,149	長期借入金	7,255,450	5,329,880	1,925,570
建物	15,677,169	13,037,829	2,639,340	退職給与引当金	718,707	677,077	41,630
構築物	570,429	387,062	183,367	預り保証金	33,325	13,630	19,695
教育研究用機器備品	444,435	357,412	87,023	固定負債計	8,007,482	6,020,587	1,986,895
図書	864,169	837,054	27,115	短期借入金	274,430	274,430	0
建設仮勘定	0	1,886,063	△ 1,886,063	未払金	295,862	293,331	2,531
その他固定資産	82,680	66,159	16,521	前受金	4,371,078	4,264,240	106,838
有形固定資産	34,073,435	31,078,983	2,994,452	預り金	273,883	243,406	30,477
施設利用権	21,772	21,858	△ 86	流動負債計	5,215,253	5,075,407	139,846
長期保証金	350,158	347,908	2,250	負債の部合計	13,222,735	11,095,994	2,126,741
有価証券	350,940	334,940	16,000	基本金の部			
引当特定資産	265,282	965,270	△ 699,988	第1号基本金	30,908,033	29,398,316	1,509,717
その他固定資産	505,493	551,245	△ 45,752	第2号基本金	0	700,000	△ 700,000
その他の固定資産	1,493,645	2,221,221	△ 727,576	第4号基本金	485,000	485,000	0
固定資産計	35,567,080	33,300,204	2,266,876	基本金の部合計	31,393,033	30,583,316	809,717
現金預金	9,515,369	9,613,852	△ 98,483	消費収支差額の部			
有価証券	302,247	301,161	1,086	翌年度繰越消費収入超過額	988,987	1,781,307	△ 792,320
その他流動資産	220,059	245,400	△ 25,341	消費収支差額の部合計	988,987	1,781,307	△ 792,320
流動資産計	10,037,675	10,160,413	△ 122,738	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	32,382,020	32,364,623	17,397
資産の部合計	45,604,755	43,460,617	2,144,138				

学校法人佐野学園平成21年度予算

●資金収支予算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費支出	3,607,407	3,525,723	81,684	学生生徒等納付金収入	5,841,839	5,751,124	90,715
教育研究経費支出	1,366,710	1,352,255	14,455	手数料収入	172,967	175,441	△ 2,474
管理経費支出	1,343,227	1,389,381	△ 46,154	寄付金収入	2,650	23,720	△ 21,070
借入金等利息支出	171,947	122,183	49,764	補助金収入	441,517	456,813	△ 15,296
借入金等返済支出	274,430	1,724,430	△ 1,450,000	資産運用収入	66,866	67,392	△ 526
施設関係支出	561,100	3,482,944	△ 2,921,844	資産売却収入	20,000	236,470	△ 216,470
設備関係支出	194,505	280,558	△ 86,053	事業収入	704,362	644,187	60,175
資産運用支出	30,014	305,205	△ 275,191	雑収入	53,525	70,540	△ 17,015
その他の支出	243,147	320,378	△ 77,231	借入金等収入	0	3,750,000	△ 3,750,000
資金支出調整勘定	△ 206,265	△ 248,286	42,021	前受金収入	4,419,075	4,365,549	53,526
次年度繰越支払資金	9,319,911	9,461,599	△ 141,688	その他の収入	170,922	962,931	△ 792,009
				資金収入調整勘定	△ 4,502,959	△ 4,401,649	△ 101,310
				前年度繰越支払資金	9,515,369	9,613,852	△ 98,483
支出の部合計	16,906,133	21,716,370	△ 4,810,237	収入の部合計	16,906,133	21,716,370	△ 4,810,237

●消費収支予算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

消 費 支 出 の 部				消 費 収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費	3,658,271	3,567,661	90,610	学生生徒等納付金	5,841,839	5,751,124	90,715
教育研究経費	1,839,304	1,770,267	69,037	手数料	172,967	175,441	△ 2,474
管理経費	1,713,004	1,741,982	△ 28,978	寄付金	2,650	25,334	△ 22,684
借入金等利息	171,947	122,183	49,764	補助金	441,517	456,813	△ 15,296
資産処分差額	0	317	△ 317	資産運用収入	66,866	67,392	△ 526
徴収不能額	0	20,515	△ 20,515	資産売却差額	20,000	7,815	12,185
消費支出の部合計	7,382,526	7,222,925	159,601	事業収入	704,362	644,187	60,175
当年度消費支出超過額	387,967	1,058,550		雑収入	53,525	70,540	△ 17,015
前年度繰越消費収入超過額	988,987	1,781,308		帰属収入合計	7,303,726	7,198,646	105,080
基本金取崩額	300	783		基本金組入額合計	△ 309,167	△ 1,034,271	725,104
翌年度繰越消費収入超過額	601,320	723,541		消費収入の部合計	6,994,559	6,164,375	830,184

⑧ 雑収入

資金収支予算書と同一額。

⑨ 基本金組入額

第一号基本金（施設・設備の取得額等）の組入見込額。

「消費収支予算書」の支出の部

- ① 人件費
資金収支予算書の同一額に退職給与引当金繰入額を加算。
- ② 教育研究経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ③ 管理経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ④ 借入金等利息
資金収支予算書と同一額。

◆学校会計における特有科目の説明

（１）構成
学校法人の会計は、『学校法人会計基準』に基づいて「資金収支計算書」と「消費収支計算書」および「貸借対照表」で構成。学校法人の諸活動に係る年度計画は、すべて資金収支および消費収支の両計算書に予算額として計上され、その実績は決算額として両計算書および貸借対照表に計上される。

（２）資金収支計算書
資金収支計算書は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、全ての収入・支出の内容を明らかにし、資金の動きの全てを計算の対象とする。

（３）消費収支計算書
消費収支計算書は、企業会計の損益計算書に近い構造。

（４）貸借対照表
貸借対照表は、年度末における学園の財政状態を明らかにする為、学園が保有する資産、負債、基本金および繰越消費収支差額を一覧で表示したものである。

（５）基本金
基本金とは、企業会計の資本金・出資金とは異なり、学校法人会計独自のもので、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために帰属収入から組入れた金額である。

学校法人佐野学園 平成20年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の建学の精神の下に、神田外語大学、神田外語学院において語学教育を中心として、グローバルな社会で活躍できる人材の輩出を目指し、教育・研究活動を行っている。

(2) 学校法人の沿革

- 昭和38年10月 セントラル米英語学院設立
- 昭和44年12月 学校法人佐野学園認可
- 昭和51年 6 月 専門学校神田外語学院認可
- 昭和62年 4 月 神田外語大学開設
- 平成 4 年 4 月 神田外語大学大学院言語科学研究科(修士課程)開設
- 平成 6 年 4 月 神田外語大学大学院言語科学研究科(博士課程)開設
- 平成12年 9 月 神田外語大学留学生別科開設
- 平成13年 4 月 神田外語大学外国語学部国際コミュニケーション学科、国際言語文化学科開設

(3) 設置する学校・学部・学科等（学部学科等の入学定員、学生数の状況（平成20年 5 月 1 日現在））

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
大学院	言語科学研究科修士課程	平成4年	16	7	32	16
	言語科学研究科博士課程	平成6年	2	1	6	5
	小計		18	8	38	21
外国語学部	英米語学科	昭和62年	400	420	1680	1715
	中国語学科	昭和62年	50	55	204	222
	スペイン語学科	昭和62年	49	54	200	223
	韓国語学科	昭和62年	24	33	100	125
	国際コミュニケーション学科	平成13年	160	170	610	678
	国際言語文化学科	平成13年	70	88	300	328
	小計		753	820	3094	3291
留学生別科	留学生別科	平成12年	65	16	65	43
	小計		65	16	65	43
	大学合計		836	844	3197	3355

②専門学校神田外語学院：東京都千代田区内神田 2 丁目13番13号（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
専門課程昼間部	英語専攻科	平成8年	570	328	1140	652
	留学科/米国大学 3 年次編入コース	平成9年	140	21	280	43
	アジア・ヨーロッパ言語科	平成8年	140	50	280	120
	児童英語教育科	平成8年	60	28	120	55
	国際ビジネス科	平成8年	60	12	160	34
	国際秘書科	平成8年	60	31	120	55
	国際観光科	平成8年	60	24	120	52
	国際ホテル科	平成8年	60	30	120	62
	国際エアライン科	平成8年	140	140	280	272
	グローバルコミュニケーション科	平成19年	100	19	200	38
	総合英語ビジネス専科	平成8年	40	13	40	13
	英語基礎養成科	平成20年	40	6	40	6
	児童英語教育専科	平成11年	40	1	40	1
	国際エアライン専科	平成11年	40	2	40	2
	小計		1550	705	2980	1405
	専門学校合計		1550	705	2980	1405

(4) 役員の概要（平成21年5月27日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	就 任 年 月 日	担当職務・現職
理事長	佐野 隆治	常 勤	昭和53年10月22日	
理事	池田 弘一	非常勤	昭和60年12月26日	
理事	小林 忠雍	非常勤	昭和62年 1 月12日	
理事	石谷多嘉司	常 勤	昭和63年 3 月31日	財務担当
理事	佐藤 武揚	常 勤	平成11年12月 9 日	
理事	水野 五行	常 勤	平成15年 4 月 1 日	神田外語学院学院長
副理事長	田中 賢二	常 勤	平成15年 4 月 1 日	
理事	赤澤 正人	常 勤	平成16年 4 月 1 日	神田外語大学学長
理事	石井 米雄	非常勤	平成16年 4 月 1 日	
監事	山岸 秀豪	非常勤	昭和44年12月23日	
監事	森 将彦	常 勤	平成15年 4 月 1 日	

(5) 評議員の概要（平成21年5月27日現在）

氏名	主な現職等
小林 忠雍	(学) 佐野学園 理事
鈴木 昌二	世田谷区議会議員
川路 勝実	
池田 弘一	神田外語大学名誉教授兼ミレニアムハウス館長
久保谷 富美男	(学) 佐野学園理事長室部長
庄島 桂子	㈱神田外語文庫 代表取締役社長
石井 米雄	(学) 佐野学園 理事
佐藤 徹	
水野 五行	神田外語学院 学院長
北原 賢三	神田外語大学キャリア教育センター長
佐藤 武揚	(学) 佐野学園 理事
金子 貞夫	神田外語大学 学監
井谷 莊太郎	(学) 佐野学園 企画部主幹
田中 賢二	(学) 佐野学園 副理事長
赤澤 正人	神田外語大学 学長
酒井 邦弥	(学) 佐野学園 顧問
佐野 元泰	(学) 佐野学園 理事長室長
佐野 幸治	(学) 佐野学園 総務部長兼人事部長

(就任年月日順)

(6) 教職員の概要（平成20年 5 月 1 日現在）（単位：人）

区分		法人	大学	専門学校	KGCC	計
教員						
	専任	0	163	23	0	186
	非常勤	0	167	128	97	392
	計	0	330	151	97	578
職員						
	専任	34	82	46	10	172
	非常勤	2	117	22	4	145
	計	36	199	68	14	317
	合計	36	529	219	111	895

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

神田外語大学

- 平成20年度の在籍学生総数は3,355名で、前年比133名増加した。
- 平成20年 9 月に 7 号館が完成、1 階は図書館、2 階は疑似留学空間マルク（MULC）、3 階はカフェの構成。疑似留学空間では、本学の専攻言語をカバーした 7 つの言語エリアがあり、各々の生活文化を代表する街並みや建物が再現されている。また各言語のネイティブ教員および留学生が在籍し、豊富な書籍や CD、DVD、衛星放送、さらには留学生との交流など、現地さながらの外国語環境にひたり、語学力と異文化コミュニケーション力を身につけるための新たな形の教育が展開されている。
- 1 号館の旧図書館跡地には、CALL 教室、児童英語教室、30 人教室、学生活動ブース、研究室、他を整備した。
- ネットワークを整備し各教室でインターネットを利用した授業展開が行われるようになった。
- 6 号館 1 階のメディアセンター内にある PC86 台を更新し、学生が快適にコンピューターを利用出来る環境の整備を行った。

神田外語学院

- 平成20年度より新学科の英語基礎養成科（1 年制）が開講、1 年間で英語の基礎力を伸ばし身に付けた英語基礎力を基に本学 2 年制課程への進学、4 年生大学への進学を目指す事が出来るようなカリキュラムとなっている。
- 3 号館教室の改装が始まり、2 階の 4 教室及び 1 階ロビーの改装が終了。各教室では授業を効果的に行う為の様々な工夫がなされている。例えばエアライン科の教室では、教室壁面をガラス張りにする事により、常に自分の立ち居振る舞いがチェックできるようになっている。
- 21年 4 月に 3 号館地下に V I S T A (Village of Innovative Study and Training Access)が完成。本施設ではラーニングアドバイザーによる学習指導や、語学・専門科目の自学自習が出来るよう多種多様の教材を取り揃える。
- 国際観光科での新たな取組みとして、KNT ツーリストと提携し本学の所有物件内に同社の店舗を開設させて、学生が実際の店舗で研修を受ける事により、実践力の向上をはかれるようカリキュラムの作成を行い、21年度の開講を目指す。

3. 財務の概要は省略（詳しくは大学HPにて公開中）

学校法人佐野学園 財産目録（平成21年 3 月31日）

I 資産総額	45,604,755 千円
内 基本財産	24,061,052 千円
運用財産	21,543,703 千円
収益事業用財産	0 千円
II 負債総額	13,222,735 千円
III 正味財産	32,382,020 千円

区分	金額
財産目録	
一 資産額	
(一) 基本財産	
1 土地	計 103,836.43㎡ 11,836,189 千円
2 建物	計 52,186.15㎡ 10,177,716 千円
3 図書	183,338冊 864,169 千円
4 教具・校具及び備品	計 9,231点 484,777 千円
5 構築物	計 104点 301,840 千円
6 車両	5台 8,571 千円
7 借地権（大学教員寮）	5件 35,785 千円
8 電話加入権	102件 7,247 千円
9 施設設備利用権	1件 0 千円
10 長期保証金	29件 344,758 千円
(二) 運用財産	
1 預金・現金	9,515,369 千円
2 積立金	265,282 千円
3 有価証券	653,187 千円
4 不動産	10,723,581 千円
5 販売用品（教材他）	4,403 千円
6 未収金	207件 192,724 千円
7 前払金	16件 4,962 千円
8 保険積立金（養老・年金保険）	10件 104,612 千円
9 仮払金	18件 17,970 千円
10 電話加入権	9件 675 千円
11 施設利用権	9件 21,772 千円
12 備品	112件 33,766 千円
13 長期保証金	2件 5,400 千円
資産総額	45,604,755 千円
二 負債額	
(一) 固定負債	
1 長期借入金	4社 7,255,450 千円
2 退職給与引当金	237 人分 718,707 千円
3 預り保証金	33,325 千円
(二) 流動負債	
1 短期借入金（1 年以内返済分）	3社 274,430 千円
2 前受金	4,591 件 4,371,078 千円
3 未払金	321 件 295,862 千円
4 預り金	273,883 千円
負債総額	13,222,735 千円
三 借用財産	
1 土地	439.08㎡ 0 千円
2 建物	3,709.50㎡ 0 千円
正 味 財 産（資産総額－負債総額）	32,382,020 千円

学校法人佐野学園 監査報告書

監 査 報 告 書

平成21年 5 月26日

学校法人佐野学園 理事長佐野隆治殿

学校法人佐野学園 理事会殿

学校法人佐野学園 評議員会殿

学校法人佐野学園

監事 山岸 秀豪 ㊞

監事 森 将彦 ㊞

私たちは、私立学校法第37条第 3 項に基づいて、学校法人佐野学園の平成20年度（平成20年 4 月 1 日から平成21年 3 月31日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表ならびに付属明細表）並びに理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは、上記の計算書類は学校法人会計基準（昭和48年文部省令第18号）に準拠しており、学校法人佐野学園の平成21年 3 月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。

また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。

以上

※平成21年度学校法人佐野学園事業計画については大学HPにて公開中

大学院からのお知らせ

言語学をはじめ、英語学・英語教育学・英語コミュニケーション、日本語学・日本語教育学の各分野を深く学べる本学大学院では、キャリア（社会人、英語教員、日本語教員）入試や本学在学時の成績（GPA）にもとづく入試など、多様な入試を行なっています。もう一度、神田外語に戻って、あなたの専門性をさらに高めませんか？

卒業生対象大学院GPA学内入試のご案内

■大学院修士課程（英語学専攻・日本語学専攻）

学生時代に一定以上の成績をあげていた本学卒業生に対して、本学大学院修士課程へのスムーズな進学の道があります。

下記の要件を満たす卒業生は、筆記試験が免除され、提出された小論文と書類、そして口述試験のみで選考されます。また、本学大学院への入学金は免除されます。

■要件

卒業後5年以内（2005年3月卒業以降）の卒業生で、本学での4年間の成績が、GPAに換算して2.6以上の人。

●出願期間：2009年9月17日（木）～10月1日（木）

●選 考 日：10月10日（土）

●合格発表：10月20日（火）

大学院説明会のお知らせ

場所：2号館1階

日時：9月12日（土）・12月12日（土）14：00～15：30（予約不要）

■神田外語大学大学院

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>

■お問い合わせ

神田外語大学 教務部大学院担当

TEL:043-273-1320 内線1147

Mail:prunit@kanda.kuis.ac.jp

第5回ホームカミングデー 開催のお知らせ

毎年、浜風祭と同日に開催されている神田外語大学同窓会主催の「ホームカミングデー」が今年も開催されます！5回目となる今年は、例年同様に浜風祭と同日開催いたします。詳細は9月上旬頃に全卒業生のみなさま向けに発送を予定している招待状にてお知らせいたします。どうぞお楽しみに！

日時：10月24日（土）14：00スタート

※予定が変更される場合もありますので、詳しくは招待状またはホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/>

British Hills からのご案内

夏の宿泊プラン「The Highland Summer Time」

都会の喧騒をひととき忘れて、穏やかな時間が流れる高原で寛ぐ夏の日

期 間：2009年7月1日（水）～2009年8月31日（月）

料 金：¥21,000～（1泊2食付・税サ込）

★お食事やお部屋にこだわったラグジュアリープラン、ゴルフプランもご用意しております。

詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせは

フリティッシュヒルズ 0120-131386（フリーダイヤル）

ホームページ：<http://www.british-hills.co.jp/>

お問合せ内容	部署名	電話番号
科目履修や授業、留学	教務課・国際交流課	043-273-1320
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入学試験	入試広報部	043-273-2826

※土曜日 9時～11時
日曜日 12時～15時
※8月5日から19日は、夏季休業期間とさせていただきます。

■受付時間
各部署へ直接お問い合わせください。

お問い合わせ一覧

ビジネス英語講座 10月コース生募集のご案内

「学んだ・理解した」から「できる・使える」へ！

ソニーグループ、野村総合研究所、外務省、特許庁など長年に渡る企業・官公庁委託語学研修の最前線場で培ったノウハウをもとに、グローバルなビジネスシチュエーションで必須の英語コミュニケーション力・スキルを養成する実践的なビジネス英語講座です。

《年4回開講（1月・4月・7月・10月）※コースにより異なります》

ビジネススキル コース（3ヶ月・6ヶ月）

110分/週1回または2回（19:00-20:50）

ースキル別全6コースー

＊Presentation 1・2

＊Meeting & Negotiation 1・2

＊Current Business Topics

＊Business Writing 1・2

＊Business English 1・2・3

＊やり直しの英文法

◆受講料のめやす

62,000円～113,000円（税込、教材費別）

TOEICコース（6ヶ月）

A) 110分/平日夜2回/週（19:00-20:50）

B) 220分/土曜集中（10:00-14:50）

A)、B) 各3レベル

＊470点コース

＊670点コース

＊860点コース

◆受講料のめやす

180,800円～188,000円（税込、教材費別）

※分割支払制度あり

早期ビジネスコミュニケーションコース

55分/週2回、火・木又は水・金 7:30-8:25

＊全5レベル

◆受講料 68,000円（税別、教材費別）

無料サンプルレッスン

9月19日（土）、26日（土）実施

※無料レベルチェックもごさいます。

実施日程・時間帯はHPをご覧ください。

神田外語学院、神田外語大学卒業生の皆様は入学金(21,000円)が無料！

10月コース開講期間 （3ヶ月コース）10月13日（火）～12月12日（土）
（6ヶ月コース）10月13日（火）～2010年3月13日（土）

10月コース申込受付期間 8月25日（火）～10月3日（土）

＊コース概要、コース別受講料、受講お申込手続き方法、無料サンプルレッスン時間割、無料レベルチェック日程等につきましては、ホームページをご覧ください。（8月20日更新予定）

◆お問合せ先◆

神田外語キャリアカレッジ

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/>

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5高久内神田ビル6F

TEL 03-3254-7100 受付時間：（月～金）8:00～17:00 （土）9:00～16:00

2009年10月生 受講申込み受付中！

NPO小学校英語指導者認定協議会（J-SHINE）認定講座

児童英語講師養成講座

2011年度から小学校で英語が必修になります。
実践的ですぐに授業に活かします。

- 総授業時間92時間（週3日）の通学講座です。
- 昼間コース（10：00～13：00）と夜間コース（18：30～21：00）があります。

カリキュラム内容

- 児童心理 ●子どもの言語習得 ●クラスルーム・イングリッシュ
- フォニックス ●ワークショップ（未就園児・幼児・小学校低学年～高学年）
- イベント ●小学校における英語活動 ●国際理解教育の現状と課題
- 教育運営 ●ネイティブによるワークショップ

使用教材

【神田外語キッズクラブ オリジナル教材】

- ① BOOK1セット：テキスト・テキストCD・ピクチャーカード・ワークブック・ソングブック・ソングCD
- ② フォニックス vol.1 セット：ティーチャーズガイド・アクティビティハンドブック・ワークブック

受 講 料

●入会金 10,000 円 ●授業料 260,000 円（教材費・消費税込）

【説明会】 月曜日～土曜日
ご都合に合わせてお時間承ります。

KUIS 卒業生には
入会金免除・授業料 10%OFFの
特典があります。

神田外語学院内（東京・神田）
でのコースです。

お問合せはお気軽に！

児童英語講師 募 集

母校と同じグループで
埋もれている才能を活かしませんか？

大学・谷津国際寮（習志野市谷津）内の教室
Yatsu アカデミー 2008年4月オープンしました！

説明会

日時：2009年8月28日（金）

10：30～12：00

場所：神田外語大学内

＊電話予約の上、ご参加下さい。

勤務地

東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県内の
キッズクラブ教室

神田外語大学内にも教室があります。

資料のご請求、説明会・講座内容についてのお問い合わせは

神田外語キッズクラブ

KIDS' CLUB

フリーダイヤル

ホームページ

メール

安心して学べる

（社）全国外国語教育振興協会加盟校

0120-154-815

<http://www.kidsclub.co.jp>

info@kidsclub.co.jp